

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 外来で経口抗菌薬処方を受けたことがある方

1. 研究の題名『セファレキシン供給停止が外来処方の Access 抗菌薬使用比率におよぼす影響』

＜研究期間＞ 2024年11月1日～2025年5月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞

2024年度の診療報酬改定により、適切な抗菌薬の使用が求められるようになり、その中でも「Access 抗菌薬」と呼ばれる抗菌薬の使用割合が一定以上であることが条件となりました。しかし現在、Access 抗菌薬に分類される多くの薬剤の供給が滞っており、当院でも一部の抗菌薬が処方できない状況となりました。この研究では、Access 抗菌薬の一つであるセファレキシンの供給が止まったことが、抗菌薬の使用状況にどのような影響を与えたかを調査することを目的としています。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 2024年3月1日～2024年8月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

[患者背景] 抗菌薬の処方目的、処方医の所属診療科

[薬剤情報] 抗菌薬使用量・使用日数

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

長崎 皓光(研究責任者)、内田 守次(研究分担者)、小出 容平(研究分担者)、梅田 勇一(研究分担者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 薬剤部

＜研究代表者名＞ 長崎 皓光

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 長崎 皓光